

## 和解仲介手続申立書

原子力損害賠償紛争解決センター 宛

申立日 令和 年 月 日

申立人 *マイナンバーは記載しないでください	代表者	ふりがな		生年月日	
		氏名		明・大昭 平・令	年月日
	その他の申立人	ふりがな		生年月日	
		氏名		明・大昭 平・令	年月日
		ふりがな		生年月日	
		氏名		明・大昭 平・令	年月日
		ふりがな		生年月日	
		氏名		明・大昭 平・令	年月日
代表者の住所は 住まされた所	現在	〒			
	平成23年 3月11日時点	〒			
	代表者とは別の場所にお住まいの申立人がいる場合は、その申立人の氏名と住所または居所を6枚目の自由記載欄に記載してください。				
	連絡窓口となる方の電話番号等	電話 ( )	FAX ( )	携帯電話 ( )	氏名:
代理人	ふりがな	代理人の資格			
	氏名				
	住所等				
	電話番号等	電話 ( )	FAX ( )	携帯電話 ( )	
郵便物の送付先 (指定通知場所)	<input type="checkbox"/> 代表者の現在の住所地 <input type="checkbox"/> 代理人の住所地等 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
被申立人	氏名または法人名	東京電力ホールディングス株式会社 (旧商号・東京電力株式会社)			
	住所または本店所在地	〒100-8560 東京都千代田区内幸町1-1-3			
		<b>和解の仲介を求める事項及び理由</b>			
		申立人と東京電力ホールディングス株式会社の間には、別記のとおり紛争がありますので、和解の仲介をしてください。			
		福島事務所 ・			
		(福受)第 号			

申立書の記入は黒か青のボールペンを使用してください。  
こすると消えるペンは使用しないでください。

該当する□にチェックしてください。※はなるべく記載してください。  
書くところが足りないときは、紙を付け足して記載してください。

### 紛争の問題点

- 東京電力が示した賠償案では納得できません。
- 東京電力が作成した請求書ではよくわかりません。
- その他

( )

### 話し合いの経過

これまで東京電力に対して、損害賠償請求をしたことは

あります。

※「あります」を選択された方へ  
東京電力へ提出した請求書・証拠資料等を  
センターが取り寄せ、手続で利用することに  
 同意します。

ありません。

これまで東京電力から、賠償金等を受け取ったことは

あります。

ありません。

**早期一部支払**（東京電力が答弁書で賠償を認める部分について先行して和解し、支払いを受ける手続き）を

希望します。

※ **避難の有無についてお尋ねします。**

避難しました。

避難しませんでした。

### 1 避難にかかった費用の賠償として

\_\_\_\_\_ 円の支払いを希望します。

妥当な額の支払いを希望します。

避難の内容、かかった費用は次のとおりです。

※ 避難先 ①場所 \_\_\_\_\_ 平成・令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日～

平成・令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

移動方法  自家用車  バス・鉄道など  その他 ( )

②場所 \_\_\_\_\_ 平成・令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日～

平成・令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

移動方法  自家用車  バス・鉄道など  その他 ( )

③場所 \_\_\_\_\_ 平成・令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日～

平成・令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

移動方法  自家用車  バス・鉄道など  その他 ( )

(避難先が3か所を超える場合は、適宜別紙を付け足して記載してください。)

交通費 \_\_\_\_\_ 円

宿泊費 \_\_\_\_\_ 円

その他(謝礼、引越し費用など) \_\_\_\_\_ 円

これを証明する証拠資料があります。

該当する□にチェックしてください。※はなるべく記載してください。  
書くところが足りないときは、紙を付け足して記載してください。

## 2 生活費が増加した分の賠償として

- 円の支払いを希望します。
- 妥当な額の支払いを希望します。

※ 新たに買い直したものの、必要なので買ったものは次のとおりです。

( )

※ 生活費が増えた原因

- 野菜・米・魚介類などの自給自足ができなくなった
- 二重生活で、家族に会うための交通費がかかった／水道光熱費が増えた
- その他

( )

これを証明する証拠資料があります。

## 3 一時立入りで家に帰ったときの費用の賠償として

- 円の支払いを希望します。
- 妥当な額の支払いを希望します。

※ 立入りの回数 \_\_\_\_\_回

※ 立入りの方法 自家用車 その他 ( )

※ 移動した区間 ( ⇔ )

※ 宿泊 無 有 (場所\_\_\_\_\_宿泊費\_\_\_\_\_円)

※ 家具等の移動 無 有 (かかった費用\_\_\_\_\_円)

これを証明する証拠資料があります。

該当する□にチェックしてください。※はなるべく記載してください。  
書くところが足りないときは、紙を付け足して記載してください。

#### 4 精神的な損害および令和4年12月に見直された 中間指針（第五次追補）で示された損害の賠償として

- 円の支払いを希望します。
- 妥当な額の支払いを希望します。

※ 次のような事情がありました。

- 避難区域（第一原発の半径20km圏内・第二原発の半径10km圏内）から避難した
- 故郷を失った／故郷が大きく変わってしまった
- 放射線量の高い地域に一定期間滞在した
- 自主的避難等対象区域から避難した／同区域に滞在した／同区域に避難した

※ 避難生活中、次のような事情があり、精神的苦痛が増えました。

- 介護を必要としていた
- 身体または精神に障害があった
- 家族の介護をした
- 重度または中等度の持病があった
- 妊娠中だった
- 乳幼児（未就学児）の世話をした
- 家族がばらばらになった
- 避難所を転々とした
- 定期的に受けていた治療が受けられなくなった／薬が手に入らなかった
- その他

( )

- これを証明する証拠資料があります。

#### 5 収入がなくなった（減った）ことの賠償として

- 円の支払いを希望します。
- 妥当な額の支払いを希望します。

※ 原発事故当時の勤務先の名称 ( )

※ 原発事故当時の平均的な収入 平均月収 約\_\_\_\_\_円

※ 減った額 約\_\_\_\_\_円

※ 収入が減った期間 \_\_\_\_\_ヶ月間

- これを証明する証拠資料があります。

該当する□にチェックしてください。※はなるべく記載してください。  
書くところが足りないときは、紙を付け足して記載してください。

### 6 営業ができなくなったり、売上げが減った (なくなった) ことの賠償として

円の支払いを希望します。

妥当な額の支払いを希望します。

事業の内容 ( )

※ 減った売上額 \_\_\_\_\_円

※ 減った期間 平成・令和\_\_年\_\_月\_\_日～平成・令和\_\_年\_\_月\_\_日

※ 追加で必要になった費用 \_\_\_\_\_円

※ 減った原因

避難指示区域等で事業を営んでいた  風評による被害

間接的な被害(上の2つによる被害者と一定の経済的関係にあった)

その他

( )

これを証明する証拠資料があります。

### 7 所有している物の価値が下がった(なくなった) ことの賠償として

円の支払いを希望します。

妥当な額の支払いを希望します。

※ 価値が下がったりしたと考える物は次のとおりです。

土地 (支払いを希望する額\_\_\_\_\_円)

建物 (支払いを希望する額\_\_\_\_\_円)

家財 (支払いを希望する額\_\_\_\_\_円)

その他の物

( )

これを証明する証拠資料があります。

